

三島市秋季査閲大会

平成26年10月19日 三島市消防署

自動車ポンプ操法の部

優勝 第6分団 第2位 第4分団
第3位 第16分団
(谷田地区他)



指揮者 久保田 智昭
1番員 鈴木 優貴
2番員 大川 和也
3番員 澤木 悠史
4番員 堀江 太郎

大会三連覇という大きな目標を定めた事が原動力となり、選手及び団員全員が一団となって取り組みました。訓練後は団員同士のコミュニケーションにより、訓練でのストレスも癒されました。また選手以外の団員が、常に訓練しやすい環境を創ってくれて、いつでも全力で取り組めた事が優勝に繋がったのだと思います。



小型ポンプ操法の部

優勝 第8分団 第2位 第11分団
第3位 第9分団
(夏梅木地区他)



指揮者 鈴木 純一
1番員 鈴木 宏和
2番員 鈴木 英亮
3番員 鈴木 雅弘

教えてくれる人の熱意を毎回の練習で感じていたので、優勝したいという思いは強かったです。また、良い結果を出し分団としての団結力が進むことを期待していました。選手以外の団員には訓練を全面的にサポートして頂き、訓練の雰囲気も非常に良いものでした。良い仲間がいたから、妥協せず最後まで頑張れたのだと思います。



編集部員
紹介

団本部 副団長 増島 工匠
本部部長 川口 和哉
本部部長 杉澤 克久
女性団員 中野美智子
女性団員 野田 里美

第1方面隊 第1分団 野沢 俊一
第2方面隊 第3分団 古家 隆介
第3方面隊 第8分団 鈴木 英亮
第4方面隊 第12分団 岩崎 和弘
第5方面隊 第16分団 瀬川 尊也



平成26年度(平成27年2月)
三島市消防団広報誌第8号

三島市消防団本部

愛せ我が郷土

平成25年12月に、「消防団支援法」が制定・施行されました。この法律は消防団を「将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在」と謳っています。

大規模災害を見据えた消防団強化は待ったなしの課題であります。消防団を支援する法律ができてはいても団員の定員数割れが解消されるわけではありません。これから近い将来起こるであろう大規模災害に備えるには、消防団員の定員を満たすことが急務と考えます。

平成26年11月に発生した「長野県神城層地震」で40棟の倒壊家屋があったにも関わらず、死者0名でした。地震発生直後から消防団が中心となり、住民をいち早く救助しました。この白馬村の奇跡のように、消防団の果たす役割は更に大きくなっています。三島市消防団においても災害時死者ゼロ、地域に信頼される消防団を目指し、活動をしています。市民の皆様には消防団の重要性を意識して頂き、より一層の御支援・御協力の程宜しくお願い致します。

また、「愛せ我が郷土」の思いを持った方、是非、三島市消防団に入団をお願い致します。



三島市消防団
第11代 団長
水口 勇

全国大会出場決定!

静岡県代表三島市女性消防



団員募集 体験・見学OK!

お問い合わせ 三島市消防本部・総務課消防団係 ☎055-972-5801
http://www.city.mishima.shizuoka.jp/mobile/minfo_employ/emp004871.html



バケット代が
かかります



消防団員求む! 一緒に三島を守ろう!!



Q

消防団と消防署は違うの?

消防署は消防職員が業務に専念するのに対し、消防団員は各自の職業に就きながら災害時等に活動します。



Q

どんなことをするの?

火災や災害への対応、火災予防活動等を行っています。また、地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。他には、☆車両・資機材点検・放水訓練(月二回程度) ☆火災予防運動 ☆自主防災訓練のサポート …など 式典などで演奏するラッパ隊は、有志で集まった団員で構成しています。



Q

どんな人がやってるの? 女性はいるの?

18歳以上の会社員・自営業・公務員・看護師etc…多くの人のチカラが消防団で輝いています。男性にはできない活動もあり、現在16名の女性が活躍しています。



110,000(人)
423(人)

2014年12月現在、三島市の人口は約110,000人に対し消防団員は423人です。「結構多いな」と感じられたでしょうか?

もし、現状で大規模災害がおこったとしたら…消防署員は被害の大きい所から人命救助、消火活動を行い、すべての現場に行くことは不可能です。

そこで地元にいる消防団が活動しますが、市民260人を消防団員1人で支える事になるので、多くの人に参加していただき、できるだけ市民の一人ひとりに目が行き届くような環境を作りたいのです!



大場町内会長 大隅 厚 さん

町内会長や自主防災組織に関わっておりますと、町内によっては消防団員不在の所があると聞いておりますが、大変残念なことのように感じております。地域の自主防災組織をより充実したものにするためには、消防団員経験者の方々の知恵と力が大いに役立つ事と確信しています。私たち市民は皆様のおかげで安心した生活を送ることができます。



三島市消防本部 芦澤 伸 さん

火災現場では、最前線の消火活動だけではなく、遠方の消防車からのホース延長や道路規制による車の誘導、また、残火処理や火災翌日までの再燃防止のための巡回等、多くの仕事があります。そのような仕事を全て成し遂げるためには、消防団の協力が不可欠です。消防団の皆さんは、消防署員にとって災害現場でいっしょに活動している大切なパートナー的存在です。